

平成 30 年度

(応募総数 885 件)



チーム名

チームくぼた

最優秀賞

参加者：お父さん・お母さん・子（小学3年生・1年生）・おじいちゃん・おばあちゃん

<読んだ本>

<本を書いた人>

最高の家をつくる「間取り」のコツ112

草薙 伸行

<感想>

- ・今のお家がなくなるのは、さみしいけど新しい家になったらずっとほしかった自分のへやがもてるのがすごくうれしくて楽しみです。お家がかわっても、ずっとみんなといっしょにすごしたいです。（遥花）
- ・ぼくはヒーローの人形をいっぱいかざれるかっこいい部屋がほしいな。寝る時はママと寝るけど。（悠ノ介）
- ・生まれ育った家がなくなるのはすごくさみしいけど、みんなと楽しく暮らせる良いお家を建てたいね。（おじいちゃん）
- ・大変なこともあるけど、孫たちと一緒に楽しく過ごせるのは幸せなことです。（おばあちゃん）
- ・みんなが納得のいく良いお家が作れるといいな。初めての家作り、母のおかげでとても参考になる本に出会えました。（お母さん）
- ・大人にとっては楽しいだけではなく、不安も多い新居の建築ですが、この本をそういった不安の中に希望や楽しみを見つけることができる一冊になりました。（お父さん）

<「うちどく」をやってみた感想>

三世帯同居をしている我が家が、来年、道路拡張のため立ち退きになります。私には生まれ育った家であり、父にとっては60年暮らしてきた思い出の詰まった家。新しく二世帯住宅を建てることになり、それぞれに寂しさや不安もある中、母が「せっかく家を建てるんなら楽しもう！」とみんなの為に買ってきてくれたのがこの本でした。家族全員が楽しく暮らせるヒントがたくさん載っていて、見るとワクワクしてくる大切な本になりました。

チーム名

チーム つる

中央図書館長賞

参加者：お父さん・お母さん・子（小学2年生・3歳）

〈読んだ本〉

〈本を書いた人〉

へんしんとびばこ

あきやま ただし

〈感想〉

- ・「しのしのしのしの…」「ゆうやゆうやゆうや…」「のぶおのぶおのぶお」「りょうこりょうこりょうこ…」誰も何の言葉にならんじゃん（志乃）
- ・とび箱を飛んでへんしんのページになる度に「ブハハハハ」と爆笑。（侑哉）
- ・とび箱を飛んで変身できるのなら何になりたい？（お母さん）
- ・志乃はネコになって日なたぼっこをしながら1日中ゴロゴロしてみたい。（志乃）
- ・母さんは鳥になって、空を飛んでいろんな場所に飛んでいってみたい。（お母さん）
- ・「ゆうやは何になる？」「あのねーリモコン」（侑哉）・・・なんでリモコン?!?!（お父さん・お母さん・志乃）
- ・父さんは宇宙船になって宇宙に飛んでいって宇宙人に会ってみたい。（お父さん）
- ・母さんが小学生の頃は、飛び箱8段とか飛べよかったけど、今は・・・飛べる自信ないわ・・・やっぱり変身できるなら鳥じゃなくて若返りたい・・・（お母さん）

〈「うちどく」をやってみた感想〉

3才の弟でも読んで分かる本を選びました。「へんしんとびばこ」にあるような言葉をお風呂に入っている時に皆で考えてみました。しかしそのような言葉はなかなか見つからず……。言葉を探す話しかから、とび箱を飛んだら何に変身したい？飛び箱何段まで飛べる？という話しに変わっていました。本の内容とはちょっと変わってしまいましたが、家族で夢のある色々な話しができて楽しかったです。

チーム名

しろくまとうさんちーむ

優秀賞

参加者：お父さん・お母さん・子（小学1年生・4歳）

<読んだ本>

<本を書いた人>

サラダでげんき

かどの えいこ

<感想>

- ・お母さんも小学生のときに教科書の本で読んだことがあります。家族でサラダを作って食べておいしかったです。（お母さん）
- ・ねこになってサラダを作ったのが楽しかった。（史帆）
- ・そうがくるりくるりスプーンでまぜている場面が好き。（舞）
- ・いろいろな動物がりっちゃんの家に来るとき、「のっそり」「とびこむ」「とんでくる」「ずらり」「せかせか」など、登場の仕方が面白かった。それを舞と史帆がまねしているのがかわいらしかった。（お父さん）

<「うちどく」をやってみた感想>

実際に役になりきって、家族でサラダを作りました。本通りに料理を作りました。本当においしかったです。サラダの色もとてもきれいでした。

チーム名

クイズ！！年の差なんて

優秀賞

参加者：お父さん・お母さん・子（小学4年生）

〈読んだ本〉

〈本を書いた人〉

はじめてのおつかい

林 明子

〈感想〉

・この本は、お母さんの産まれた年に描かれた本です。

こら！年計算するな！

とてもなつかしく読みました。読んで、次の問題にこたえなさい。

①みいちゃんの名字は何でしょう？

②この本の中は、もしかして（ ）曜日？

③ひらたさんがさがしているねこがいた！それは（ ）ページです。

④絵の先生の名前は何か？

⑤ここでくすりを買うとすぐに治りそう。くすり屋の名前は？

⑥みいちゃんが買った牛乳はいくら？

⑦平成生まれの宏豊くん、この本の中にある、昔の物をさがしていっぱい書こう！

⑧にげた小鳥の種類は？

〈「うちどく」をやってみた感想〉

クイズをやって、たしかに！というところがあったのでおもしろかったです。（ひろと）

今まで家族で同じ本を読む事が意外となかったなと思いました。（お父さん）

じっくり、ゆっくり読むと色んな面白さがみつけられました。（お母さん）

チーム名

本大好き家族

優秀賞

参加者：お母さん・子（小学6年生・2年生・4歳）

〈読んだ本〉

〈本を書いた人〉

かえってきた まほうのじどうはんばいき

やまだ ともこ

〈感想〉

- ・じぶんがほしいものを思って、じどうはんばいきのボタンをおすと出て来るので、ぼくもおし
てみたいです。（こうき）
- ・もし、私がまほうのじどうはんばいきと出会ったとしたら、不思議に思ってボタンをおさない
と思う。だって、お金がいないなんて絶対おかしいと思う。（わか）
- ・まほうのじどうはんばいきは、家ぞくだけのひみつにするよ。きえてしまったらいやだからだ
よ。（ほのか）
- ・ボタンを押すこうき。押さないわか。内緒にするほのか。みんなの意見を聞いてそれぞれ性
格が出るなど、笑えました。お母さんは・・・押す（笑）

〈「うちどく」をやってみた感想〉

みんなそれぞれちがうかんそうだったので、おもしろかったです。何がほしいかでもり上がり
ました。

チーム名

チーム アリサ

優秀賞

参加者：お母さん・子（小学1年生）・おばあちゃん

<読んだ本>

<本を書いた人>

アサガオ～たねからたねまで～

中山 周平

<感想>

- ・夏休みに実際、アサガオの様子を毎日観察して、花が開く喜びを味わうことができました。種から芽、葉、つる、つぼみ、花が咲き、また種ができるしくみは、この本から学ぶ事ができました。（お母さん）
- ・あさがおがなつやすみにたくさんさいたから、あさがおのほんをよみました。あさがおのたねがつちのなかでどうそだち、またたねができるまでをすることができました。（ありさ）
- ・ひとつぶ、とりだしてきってみると～。たねになるところ！とふたばになるところ！をみることができましたね。あんなに小さいたねの中のようなすを見られてかんげきしました。あかちゃんがおかあさんのおなかにいるときとおなじだね。ありさキャプテン！らいねんもあさがおをそだてようね♡（おばあちゃん）

<「うちどく」をやってみた感想>

アサガオを育て、種を取る体験ができた上で、この本を読み、種から種ができるまでの、目では見えない部分を知る事ができました。家族で読み、アサガオのしくみを話し合う事ができて、良い機会となりました。